

第14回 法人会全国女性フォーラム富山大会の報告

平成31年4月25日（木）に第14回法人会全国女性フォーラム富山大会が「煌めく女性の輪—富山から未来へ—」のキャッチフレーズのもと富山市で開催され、全国から女性部会員を中心に1600名以上の方が参加されました。徳島県からは5ブロックからの参加があり、そのうち徳島法人会女性部会では4名が参加いたしました。

当日は、あいにくの雨でしたが富山産業展示館テクノホールの会場、展示場、物産展も大変盛り上がり、富山県女性部会・法人会の方々のきめ細やかな歓迎を受けました。

第1部は俳優・映画監督の奥田瑛二氏の「わが映画人生」と題した記念講演でした。

舞台に登場されただけで会場の空気を一変させる力があり驚きました。

講演は「丹下左膳」の映画を観てスクリーンの世界に行きたいと決心された幼少期の話から始まりました。東京へ行くために政治家の書生をしたり、アルバイトでバーテンをしたりとエピソードを交えての話は当時の様子が目に浮かびました。しかしその後目標を見失っている自分に気づき、役者を目指すも食べていけず浮浪者の生活も経験されたようです。安藤和津さんとの出会いで救われ、その後はチャンスに恵まれ、さまざまな賞を持つ人気と実力を備えた俳優になられ映画監督としても大活躍されています。監督として出産シーンを撮っていた時、急に涙があふれて止まらなくなりその経験から「世の中を清めているのは女性」「女が命をつなぐんだ」と改めて実感したそうです。

お嬢さんのサクラ、桃子さんの大活躍で女性に囲まれた幸せな様子のお話で講演が終わりました。

第2部の大会式典では、主催者挨拶、来賓祝辞に続いて富山法人会女性部の4ブロックの活動がスクリーンで報告されました。大会宣言では租税教育など税の啓発活動と社会貢献活動に積極的に取り組み特に未来を担う小学生が税の仕組みや税の大切さを学ぶ「税に関する絵はがきコンクール」は各地域の租税教育の中で重要な活動をしめていると報告されました。女性ならではの感性と地道な社会活動は、徳島法人会の今後の取り組みにおいても大変参考になりました。

第3部の懇親会では、女性会の心温まるおもてなしを受けました。富山の特産品や日本酒が並べられ、舞台の上ではおわら盆踊りがしっとりと始まりました。氷見うどんやローストビーフには行列ができ富山の味を堪能しました。最後に来年の開催地の愛媛から大勢の会員の方がこられ野球拳を披露され盛り上がり来年4月16日の開催を発表されました。

展示ホールでは、税に関する絵はがきコンクールの優秀作品が展示されていました。

高松局徳島法人会の大竹悠斗さんの作品が全法連女連協議会長賞を受賞されていたので、特に嬉しく拝見いたしました。

以上、とても有意義な富山大会でありましたことを報告させていただきます。

今後も他の法人会の良いところを吸収し、よりよい活動を目指していきたく思います。